

拠出金名:ICAO航空保安行動計画拠出金

国際機関等名	国際民間航空機関 (英文名称・略称) International Civil Aviation Organization (ICAO)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	国土交通省航空局監理部航空安全推進課航空保安対策室				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千加ドル)	レート	ODA率(%)
平成21年度	18,659		201	1加ドル = 93円	0
平成20年度	20,471		173	1加ドル = 118円	0
平成19年度	83,592	721		1米ドル = 116円	0
当該拠出金の目的・用途等	民間航空へのハイジャック・テロ防止に資する監査等の活動を支援する為				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2008年、2009年の合計)			国際機関等の財政 (2009年度決算)		
	国 名	金額 (千加ドル)	拠出率(注1) (%)	当該年度の収入	89757千加ドル
1位	アメリカ	942	31.7	当該年度の支出	75823千加ドル
2位	日本	374	12.6	次年度への繰越	13934千加ドル
3位	フランス	320	10.8	会計検査機関名	
4位	イギリス	271	9.1	仏会計検査院	
5位	イタリア	266	8.9		
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
全世界的に航空保安の強化と向上を図るため、ICAOによる締約国への監査を中心としたプログラムであるが、我が国提案を基に2002年から開始されたものであり、我が国の意見が反映されていると評価できる。2008年からは全締約国を対象に2度目の監査を開始しており、世界の航空保安体制強化に向け着実に貢献している。また、活動内容、執行体制の見直し及び手続の簡略化などが継続的に行われ、効率化と効果的な成果の追求が適切に行われていることから、今後も支援を継続するに相応しいといえる。					
邦人職員数(注2) うち幹部以上	6 人 うち 人	当該機関全体の職員数(注2) 及び邦人職員が占める率	718人 0.8%		
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職員氏名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
当該機関は空席・新設ポストを公募する方式を採っており、ICAOのニーズと我が国の人材とが必ずしも一致していないことなどから、現在は我が国が重要ポストを担うには至っていない。今後は、現状のポストを維持しつつ更に重要ポストを確保できるよう、長期的視点で人材の育成を図るとともに、我が国として、拠出を含めた働きかけを行うことなどを計画している。					

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。

(注2) 2009年12月31日現在